

◆ニックネーム・グループ名 (人数)

314 リボン

1 人

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル

絶滅危惧種アカウミガメと表浜海岸を守ろう



活動実施日

20230812

目指すSDGsゴール

14 海の豊かさを守ろう

解決したい地域の課題「現状」

「表浜のアカウミガメ調査員養成講座」で実際にウミガメの卵を見るため夜間に砂浜へ行った際、卵がある数メートル手前の砂丘に車を乗り入れBBQをしていた外国人や他県から来たサーファーのマナーの改善。

目指す将来の姿「目標」

アカウミガメの産卵回数や上陸回数がピークだった10年前のように、アカウミガメが安心して産卵にやってくるような、ゴミがなく、砂の豊富な美しく豊かな砂丘を取り戻すため、世界が一丸となって海と言う大切な資源を守っていくこと。

活動の内容

細谷から東細谷までの約2キロメートルの砂浜を歩き、ゴミを拾い、帰宅後に分別をし、種類を見たところ、ペットボトルが一番多く中には台湾製や中国製のものが含まれていた。別の日には、市役所の環境保全課が主催した「竜宮探検～表浜のアカウミガメ調査員養成講座」に参加し、保全活動の一環として、大学教授や調査員の方々から、ウミガメの実態や歴史に関する講義を受けた。

活動した成果・気づき

5から10月はアカウミガメの産卵と稚ガメの帰海の時期と重なるため、次回以降はこの時期を避けて活動を継続したい。物理的にも治安的にも1人で表浜海岸に行くことができないため、父の長期のお盆休み期間中に海岸の清掃を行った。今回の活動調査にかかわらず、自分は小学校の時から継続して家族とともに表浜とアカウミガメの保護活動の一環として海岸清掃等に取り組んできたので今後も続けていきたいと思う。